

名古屋生活クラブからの緊急連絡東日本大震災による配達商品の影響

商品の放射線汚染に関する情報

■ 福島原発事故を受けて名古屋生活クラブの商品について

名古屋生活クラブでは、毎日厚生労働省が出している各県の農産品・畜産品の放射能検出量データをチェックし、国よりも先んじて出荷停止等の判断をしております。今後も国が定めた商品以外も出荷停止等の対応を行う場合があります。これまでと同様、正しい情報をきちんと出し、商品をお届けいたします。

日常生活で浴びている放射線数量は右図の通りです。
また、一般公衆の線量限度は医療を除いて 1mSv です。

放射性ヨウ素でいうと、
国が定める野菜の暫定規制値=2000Bq/kg
これをほうれん草で換算すると
1kg あたり $44\mu\text{Sv}=0.044\text{mSv}$ となります。
一人当たりの自然放射線量の 2.4mSV から考えると
1kg のほうれん草 54.5 回分の計算になります。
このように、1、2 回で問題があるようには
思われませんが、食べ続けたり、放射線汚染された食物ばかり
摂取すれば問題がある数値といえます。
これは原発を受け入れてきた結果とも言えると思います。
殊更に騒ぎ立てるのではなく、正しく判断するために
情報をお伝えしていきます。

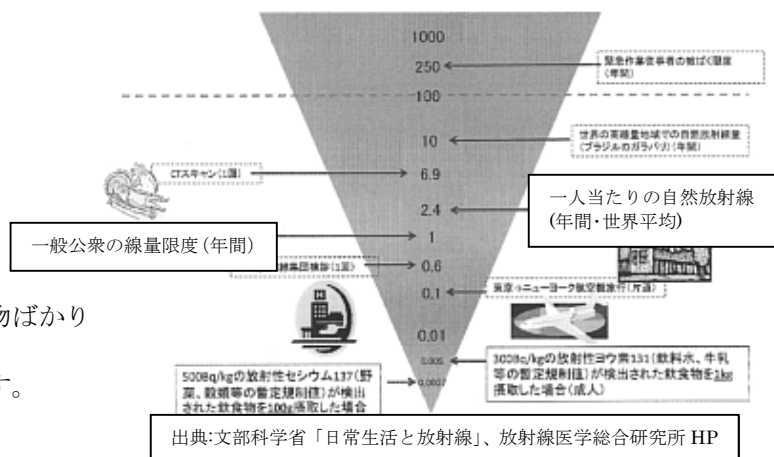
問題ないと判断すれば、今後も東北地方の生産者の応援を続けていきます。

正しく放射線汚染について理解するために、以下お読み下さい

- 汚染地域を物流が移動するだけで汚染されることはありません。
- お米は収穫済のもので、汚染はされていません。
- 加工済みの商品が置いてあるだけで汚染されることはありません。

風評に左右されず、正しい知識を持って安全なものを選んでください。今後も情報をすべて提示いたします。
不安なことがありましたら、お電話ください。

日常生活と放射線(単位:mSv(ミリシーベルト))



出典:文部科学省「日常生活と放射線」、放射線医学総合研究所 HP

原子力発電所事故による農産物・畜産品への影響

今週は竹村さんのいちご以外は関東地方から入荷の農産物はありません。

■ 竹村さんのいちご 茨城県かすみがうら市でハウス栽培。かすみがうら市のいちごは調査されていない。かすみがうら市の東側、銚田市のハウス栽培いちごの調査分析結果では、放射性ヨウ素の値は 28Bq/kg、放射性セシウムの値は 3Bq/kg。国が定める暫定規制値(放射性ヨウ素 2000Bq/kg、放射性セシウム 500Bq/kg)を大きく下回る。(3月20日の調査より。それ以降、いちごは調査されていない)

4月2週で注文をとっている農産物で関東地方からのもの

■ あゆみの会のきのこ ぶなしめじは茨城県銚田市、マッシュルームは千葉県旭市です。どちらも施設内での栽培です。福島県の調査では、施設内で栽培のきのこ(しいたけ、なめこ、まいたけ、えのきたけ、えりんぎ)からは、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに、検出されていないか、国が定めた暫定規制値(放射性ヨウ素 2000Bq/kg、放射性セシウム 500Bq/kg)を大きく下回る値です(3月27日の調査より)。

■ きゅうり(群馬県) 群馬県のきゅうりの調査結果では放射性ヨウ素の値は 19.2Bq/kg、放射性セシウムの値は 3.03Bq/kg。国が定める暫定規制値(放射性ヨウ素 2000Bq/kg、放射性セシウム 500Bq/kg)を大きく下回る。(3月20日の調査より。それ以降、きゅうりは調査されていない)

■ 竹村さんのいちごは引き続き入荷予定ですが、国の出荷停止指示があった場合や、名古屋生活クラブで危険と判断した場合、入荷を止めることもあります。いちごは現在、3人の生産者から入荷しています。竹村さんが出荷できなくなった場合、「たねまき」の説明欄にのっている他のいちご生産者からのいちごをお届けします。

■ 茨城県の牛肉、豚肉、鶏肉、鶏卵の放射性セシウムの検査結果(3月20日採取分)では暫定規制値(500Bq/kg)に対し、「検出せず」でした。宮城県の高橋さんの豚肉を4月2週で扱いますが、弊社の判断としては現在のところ精肉中の放射性物質の問題はないとしています。また、高橋さんは大きな被害には合っておりませんが、電気や水が止まる中も豚の世話をし大変だったようです。支援していきたいと思っていますのでぜひ応援してください。高橋さんの住所:宮城県大崎市田尻中ノ目字小谷地2 福島原発から約200km離れています。